

## 事後評価調書

I 事業概要						
事業名	農業農村整備事業（水環境整備事業）					
地区名	あいちようすいみよしいき 愛知用水三好1期地区					
事業箇所	みよし市					
事業のあらまし	<p>愛知用水は、犬山市から南知多町までの広汎な農地約 15,000ha を潤す全国有数の農業用水である。みよし市においても、愛知用水路から供給される農業用水によって、約 700ha の田畑、樹園地の営農が支えられ、ブドウや梨などの特産品が生産されている。</p> <p>また、みよし市管内では、幹線用水路のほか三好池や保田ヶ池などの水源施設が点在し、愛知用水が育む水辺は通水以来、広く市民に親しまれてきた。</p> <p>こうした愛知用水への親しみが根付いている当地域にあって、平成 18 年度に完成した愛知用水二期事業によって愛知用水三好支線が開水路から管水路に改築されたことから、その上部を利用して親水性を有する遊歩道等の整備を望む声が高まった。</p> <p>一方、管水路の上部は、雑草の繁茂やゴミ投棄などが生じ、維持管理費の増大や周辺環境の悪化等をまねき、その対策も必要となっていた。</p> <p>これらを踏まえ、本事業により愛知用水三好支線の上部を活用したせせらぎ水路や管理用道路を整備することとし、維持管理費の節減や周辺環境の改善を図ると共に、愛知用水の水を利用した親水空間の創出を通じて住民に潤いと憩いの場を提供し、農業水利施設への関心・理解の促進ならびに豊かで潤いのある快適な生活環境を創造することを目的として整備を行った。</p>					
事業目標	<p>【達成（主要）目標】</p> <p>農業水利施設及び農村環境の保全を図り、豊かで潤いのある生活環境を提供する。</p> <p>【副次目標】</p> <p>—</p>					
事業費	事業費		内訳			
	1.7 億円		■工事費 1.5 億円、口用補費 億円、■その他 0.2 億円			
事業期間	採択年度	平成 20 年度	着工年度	平成 20 年度	完成年度	平成 25 年度
事業内容	<p>親水景観保全施設 1 式（せせらぎ水路、遊水施設、地覆工）</p> <p>利用保全施設 1 式（管理施設、遊歩道、緑化防護柵、東屋）</p>					
II 評価						
① 事業目標の達成状況	1) 主要目標の達成状況	<p>【達成状況】</p> <p>管理道路を整備したことによって農業水利施設の保全管理が容易となり、適切な維持管理が行えるようになった。定期的に草刈清掃等行われ定期的に花壇にも植栽され環境が保全されている。</p> <p>遊歩道は、散歩コースのひとつとなっており、散歩しながら水辺散策や野鳥の観察が行われ、周辺住民の憩いの場となっており地域の交流の場として利用されている。</p> <p>【達成状況に対する評価】</p> <p>本事業により管理用道路を整備したことにより、愛知用水の適切な保全・管理が図られた。遊歩道整備により地域住民の憩い・交流の場として活用されるようになり、様々な地域活動をとおして地域コミュニティが活性化されたと評価できる。</p>				

	2) 副次目標の達成状況	<p>【達成状況】</p> <p>—</p> <p>【達成状況に対する評価】</p> <p>—</p>
Ⅲ 対応方針		
今後の事後評価の必要性	主要目標が概ね計画通り達成されているため、今後の事後評価は不要である。	
改善措置の必要性	主要目標が概ね計画通り達成されているため、改善措置は不要である。	
同種事業に反映すべき事項	今後ともよりよい整備を行うためには、地域住民との意見交換を通じて、地域の体制や特性を反映し、地域の状況に即した整備が必要である。	